

校長室だより

第28号 令和6年12月13日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



出前授業「ドローン インパクトチャレンジ」

5、6年生は、(株)FPVロボテックスから講師をお招きし、ドローンの有用性を学習し、実技操作を楽しみました。「空飛ぶクルマ」の開発に携わっている企業の方です。

今回は、プログラミング操縦とマニュアル操縦の両方を体験しました。プログラミング操縦は、Scratch（スクラッチ）というプログラミング言語ソフトと同じ方法でブロックを積んで数値を入力し、正確に入力できればドローンが思い通りの軌道を描いて飛行します。マニュアル操縦はドローンに乗ったつもりで、手元のカメラを見ながら上下・前後・左右に操縦します。ラジコンを運転したことがあれば、きっと上手に操縦できます。操縦は初めてという子が多く、意欲的に楽しんで学習できました。

ドローンは日本人が発明したテクノロジーで、既に農業、宅配、防災等で活用されています。子どもたちが大人になったころは、日常から「空飛ぶクルマ」で移動するのでしょうか。未来が楽しみになりました。



4年 わくわくスケート教室

12月10日（火）4年生は、江戸川区スポーツセンターのスケートリンクで、スケート教室に参加しました。スケート経験者も初めての子も楽しめるように、まずは氷上に立つこと、転ぶこと、歩くことを練習しました。手を広げてバランスを取りながら歩いていると、徐々にスピードが出てきて走ること、滑ることができるようになりました。準備、休憩、片付けも入れて3時間、たっぷり楽しみました。「また、来たい!」という子が続出!滑って、転んで、笑った楽しい体験でした。

